

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48											
授業科目名 <英訳>		英語リーディング ER63 1T22 English Reading					担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 藤原 久仁子				
群	外国語科目群				分野(分類)						使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	火1			配当学年	1回生		対象学生	全学向		
[技能領域]													
アカデミックリーディング													
[授業の概要・目的]													
○化学の歴史に関する本を読み、基礎的な知識と教養を得るとともに、学術的な議論の組み立て方や、エビデンスの効果的な提示方法を学ぶ。 ○各Chapterの速読と一部難解な文章の精読を通じて、文法や構文の確認と語彙の強化を図る。 ○プレゼンテーションやグループ・ディスカッションを行い、自らの考えを発信する力を養う。													
[到達目標]													
○化学の歴史について、教科書に出てきたエピソードを交えながら英語で説明することができる。 ○学術的な文章の趣旨を早く的確につかむことができ、適切な語彙や表現を用いて要約することができる。 ○プレゼンテーションやグループ・ディスカッションを通じて、読んで理解したことを他の人に英語で分かりやすく説明したり、相手の意見を聞いてコメントを返したりと、英語である程度円滑にコミュニケーションをとることができる。													
[授業計画と内容]													
・第1回目に班分けを行います（6班に分かれます）。 ・各班は担当するChapterの①用語集（glossary）の作成、②書かれている内容で疑問に思った箇所の指摘（例えば、文章中では～～と説明されているが、図からは逆に○○と読み取れる等）、③構文把握が難しい等、英語として難解であった箇所の指摘、④全体の要約、を行います。準備に時間がかかると思うので、時間に余裕を持って取り組んでください。													
第1回 授業の進め方の説明、班分け、予習復習や課外学習用教材の紹介													
第2回 動画を用いた語彙力強化トレーニングと語彙レベルの確認													
第3回 Chapter 1													
第4回 Chapter 1													
第5回 Chapter 2													
第6回 Chapter 2													
第7回 Chapter 3													
第8回 Chapter 3													
第9回 Chapter 4													
第10回 Chapter 4													
-----英語リーディング ER63(2)へ続く↓↓↓													

英語リーディング ER63(2)

第11回 Chapter 5
第12回 Chapter 5
第13回 Chapter 6
第14回 Epilogue、及び全体のまとめ
第15回 期末テスト
第16回 フィードバック

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

課題提出と発表20%、授業の最後に実施する小レポート30%、期末試験50%をもとに、授業中のディスカッションや発言内容を考慮して総合的に判断します。5回以上欠席した場合は成績評価の対象としません。

[教科書]

William H. Brock 『The History of Chemistry: A Very Short Introduction』 (Oxford University Press, 2016)
ISBN:9780198716488

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習：用語集を横に置いて適宜参照しながら全体を通読しておいてください。逐語訳を作る必要はなく、Chapter全体を通じて結局何が書いてあったか、主張されていたのか、大枠の把握に努めましょう。
復習：英語で短い要約文を作成してみましょう。

[その他（オフィスアワー等）]